

# 令和8年度 花巻市立東和中学校 経営の概要 一覧

**■岩手県学校教育が目指すもの**  
 (岩手の義務教育が目指すもの)  
 「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた、社会を創造する能力を育てる「人間形成」  
 (「いわて復興教育」プログラムの推進・・・『いきる』『かかわる』『そなえる』)

**■花巻市学校教育指導指針**  
 【基本目標】  
 心豊かで国際的視野をもち、夢と志にあふれた活力ある人間の育成  
 【基本方針】  
 (1) 知 「確かな学力」の向上  
 (2) 徳 「豊かな人間性」の育成  
 (3) 体 「健康・安全教育」の推進  
 (4) 「信頼される学校づくり」の構築

**■目指す生徒像**  
 ○学習に興味・関心を持ち、自ら考え判断しながら主体的に学習する生徒  
 ○自ら進んで自信を持って自分の考えを堂々と表現できる生徒  
 ○相手の立場や気持ちを理解し、その場に相応しい言動のとれる生徒  
 ○困難に立ち向かい、目標の実現に向けてあきらめずに挑戦し続ける生徒  
 ○部活動やボランティア活動等に自分から積極的に取り組む生徒

**■目指す学校像**  
 ○生徒も教師もお互いに尊重しあい、感謝と感動の心に満ちた学校  
 ○明るくきれいに整理整頓され、安全・安心であり伸び伸び過ごせる学校  
 ○生徒の考えを生かしながら分かりやすい授業が展開され、確かな学力が身につく学校  
 ○家庭・地域と連携し、共に子どもの成長を喜びあえる学校

**■目指す教師像**  
 ○情熱ある指導で、生徒と共に感動し、生徒と共に成長できる教師  
 ○生徒に寄り添い、近くで見守りながら生徒理解に努め、豊かな人間形成を目指す教師  
 ○常に学ぶ姿勢をもち、生徒のために自ら研究と修養に努める教師  
 ○明朗快活で、仲間と共に協力・協働しながらみんなで高めあう教師

| ～ 校訓：真理を求め 友愛に生きる ～<br>～ 「めくもり」と「輝き」のある東和中学校をめざして～ |   |   |   |  |
|--|---|---|---|--|
| 学校教育目標   | 令和8年度重点                                     | 具体目標  | 令和8年度まなびフェスト  |  |
| <b>自ら進んで学び、自ら考え判断して行動する生徒</b><br>【知】<br>確かな学力      | <b>1 学習意欲を高め、基礎・基本を定着させる学習指導</b>            | <b>1 特別支援教育の充実</b><br>(1) 特別支援教育の校内体制づくり<br>ア 生徒支援会議(月1回・木)実施による情報共有と手立ての方向づけ<br>イ <u>支援や配慮が必要な生徒についての校内研修実施(特別支援・不応・カウンセリング:外部機関連携)</u><br><b>2 学級経営力の向上</b><br>(1) 所属感を高め、信頼し合える人間関係を醸成する学級経営の実践<br>ア 学級経営研修の実施 <u>(OJT、外部講師の招聘)</u><br>イ ユニバーサルな方法による学習環境づくりの継続<br>ウ <u>特別支援教育と関連付けた「みんな違ってみんないい・みんなでハッピー」の学級づくり</u><br>(2) Q-Uの分析と効果的な活用の推進<br>ア QU学力とのクロス集計の活用<br>イ ソーシャルスキルトレーニング等の意図的な活用<br><b>3 わかる授業実践と交流</b><br>(1) 学習のゴール(授業の目標の明確化)や授業の流れを見通した「いわての授業づくり3つの視点」の実践<br>(2) 単元・学習内容での評価とフィードバック<br>(3) <u>個別最適な学習形態の実践及び交流</u><br>ア 指導の観点を意識した一単元を見通した指導計画の作成及び構築<br>イ <u>個の特性に応じた指導・習熟度別指導・少人数指導・グループ学習の実践</u><br>ウ キャリア教育の視点(「学校での学び」が暮らし・社会を支える)を取り入れた授業改善<br>(4) 教科を超えた学習指導の交流と研究<br>ア <u>ICT機器の効果的な活用実践・意図的な交流とタブレット端末の持ち帰り及び活用充実</u><br>イ 互見授業(普段の授業を見合う)の実践<br><b>4 家庭学習時間等の確保</b><br>(1) 学習計画の立案と学び方の意識づけ<br>ア <u>家庭学習の仕方とその実践・実態についての交流(小学校連携も含め)</u><br>(2) ノーメティア週間の継続的な設定<br>ア 学力向上講話の実施<br>(3) 朝自習時間の効果的な活用<br>(4) <u>図書館司書・東和図書館との連携を生かした読書活動の推進</u><br><b>5 仲間を大切に、思いやることができる生徒の育成</b><br>(1) <u>生徒指導の三機能を生かした生徒会活動の推進:「自分たちの学校は、自分たちの手で創る」</u><br>ア 生徒の自己肯定感の高揚<br>(2) <u>多様性への理解を深める活動・研修等の実施:ジェンダー教育・インクルーシブ教育の推進</u><br><b>6 地域や小中の連携強化</b><br>(1) コミュニティスクールを意識した取組<br>ア 小中連携の強化(学習指導面・生徒指導面・授業交流・支援や配慮が必要な生徒等)<br>イ <u>地域住民との連携強化(協議会委員・民生委員との情報交流、地域協働者の学校教育活動参画充実)</u><br>(2) <u>地域行事への積極的な参加と地域生活向上における自治的活動の推進:「地域のために、自分たちができること」</u><br>(3) <u>PTA活動の充実</u><br><b>7 健康増進と体力向上</b><br>(1) <u>健康教育(性教育・がん教育等)・安全教育(救命救急学習等)・食育の充実</u><br>(2) スポーツに親しむ機会の工夫と体力向上取組の推進<br><b>8 望ましい「部活動指導の在り方」の実践</b><br>(1) <u>地域展開・地域連携の推進</u><br>(2) <u>部活動指導員・スポーツ指導員・スポーツ少年団・保護者会との連携強化</u><br><b>9 望ましい勤労観・職業観の育成</b><br>(1) <u>「東和創造学」・キャリア教育の充実(地域との連携を図る総合的な学習の時間・キャリア教育の充実)</u><br>(2) <u>新しい入試制度に対応した進路指導の充実</u><br><b>10 生徒の成長や様子が見える学校</b><br>(1) 家庭での自分の役割を自覚する生徒の育成<br>(2) 学校通信・学年通信・HP等による情報提供<br>(3) <u>教育活動(授業参観・学校行事)の積極的な公開</u> | <b>重点1</b><br>(1) 1日1回は発言する生徒⇒ <b>80%以上</b><br>(2) 毎日1時間以上家庭学習に取り組む生徒⇒ <b>80%以上</b><br>(3) 各種検定やコンクール等に挑戦する生徒⇒ <b>70%以上</b><br><br><b>重点2</b><br>(1) 学校に来るのが楽しいと感じる生徒⇒ <b>90%以上</b><br>(2) 自分には思いところがあると思える生徒⇒ <b>90%以上</b><br>(3) 月1冊以上読書する生徒⇒ <b>70%以上</b><br><br><b>重点3</b><br>将来の夢や目標を持っている生徒⇒ <b>80%以上</b><br><br><b>重点4</b><br>運動に積極的に親しむ生徒⇒ <b>90%以上</b><br><br><b>重点5</b><br>学校の活動がよく分かる保護者⇒ <b>90%以上</b> |  |
|  | <b>豊かな心を持ち、より良く生きようとする生徒</b><br>【徳】<br>豊かな心 | <b>2 自己理解と望ましい自己実現をめざす生徒指導</b>  |   |  |
|  |   | <b>3 体験活動を重視した進路指導</b>  |   |  |
|  |   | <b>4 たくましく健康な心身の育成</b>  |   |  |
|  |   | <b>5 信頼される学校づくり</b>   |   |  |
| <b>心身を鍛え、たくましく生き抜く生徒</b><br>【体】<br>健やかな体           |   |   |   |  |
|  |   |   |   |  |